

2009年7月号

ほくし

発行所

社団法人大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号
プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

平成二十一年度
第二回総会(通常)

H21.5.29



五月二十九日(金)午後七時三〇分より北区民センターに於いて社団法人大阪北区歯科医師会平成二十一年度総会(通常)が開催された。高麗会長が仮議長を務め、開会宣言、点呼が行われ、現在の会員数一九四名、定款三九条による総会定足数九七名、本日の出席者六一名、書面表決者六七名、委任状提出者一六名、合計一四四名で総会の成立が報告された。

議長、副議長選出は高麗仮議長一任との提案があり、前期に引き続き多田義隆議長、矢追秀純副議長が選出され、議事録署名人に一班守下雅美先生、十一班橋本收先生が指名された。続いて高麗会長が挨拶に立ち、「平成二〇年度の一般会計収支決算並びに特別会計収支決算、二議案を上げしています。温かいご理解のもと総会がスムーズにご可決戴きますようよろし

くお願いいたします」と述べた。

引き続き大阪府歯科医師会の天羽理事より大阪府歯科医師会の会務に対する北区北支部会員協力に対するお礼、夜間緊急歯科診療や時局問題について来賓挨拶を頂いた。次いで高麗新執行部役員紹介が行われた。

報告事項に入り、平成二〇年度会務報告が大塚専務理事よりなされ、次に物故会員および物故家族への弔慰黙祷が行われた。その後、森川理事より平成二〇年度福祉共済制度会務報告がなされた。

続いて府歯代議員会報告が守下府歯代議員よりされ、報告事項の締め括りに新入会員、班長、部員紹介が行われた。

議事に移り、第一号議案



平成二〇年度一般会計収支決算報告、第二号議案平成二〇年度特別会計収支決算報告の提案理由の説明が三輪常務理事、森川理事より一括上程され、東郷監事による会計監査報告の後、両議案ともに満場一致で原案通り可決承認された。

次に前執行部を代表し黒川前会長へ感謝状および記念品が高麗会長より贈呈された。最後に野口副会長の閉会のことば、多田議長による閉会宣言により閉会となった。

支部総会後、大阪府歯科医師会国保組合北区北支部総会が開かれ、清光支部長より会務報告が行われた後、大阪府歯科医師連盟北区北支部総会が開かれ、戎支部長、水沼府歯連盟常務理事より会務報告が行われた。

パノラマ

以前より歯科医師のワーキングプアがマスコミにも取り上げられ、全国の歯科大学では国家試験の合格率の低下とともに入学志願者の減少が続いています。

歯科医師の職業としての不人気はこの業界の将来への危機感を募らせるものです。

コデンタルスタッフである歯科衛生士や歯科技工士においてはさらに深刻で養成学校の定員割れや廃校が相次いでいます。技工士は離職率も高く、ある調査では職業人気ランキングでは最低の部類に入ります。今のベテランの世代が引退すると他の職人的仕事と同様に後継者不足が予想され、今後非常に深刻な問題が起ると予想されます。歯科衛生士の対策としても一度離職した主婦層への働きかけも必要となってくるのではないのでしょうか。

このような暗い状況の中でも、原点に立ち返り前向きに社会貢献していくよう医療人として頑張っていくべきなのでしょう。

子供たちから目指される夢のある職業になるよう私どもが楽しく輝いて働いている姿を常日頃見せていきたいものです。(I)

論説

「歯科医師過剰時代」

副会長 野口秀夫



今年の大学入試では全国一七の私立歯科大・歯学部のうち六割強の十一校で入学者定員割れが起きた。その最大の原因と指摘されているのが、「歯科医師過剰感」による職業としての魅力の低下といわれている。確かに歯科医師数は九〇年の七万四千人から〇六年には九万七千人となり、年々増加している。それに対し歯科医療の総額は伸びておらず、巷では「ワーキングプア」の職種に入られてしまった。何故「歯科医師過剰感」が生じるのだろうか。本当に歯科界は魅力のない業界なのだろうか。

まず、歯科医師数について、日本と世界の現況から見てみる。医療先進国国別で見ると、〇六年統計で人口一〇万人当たりの歯科医師数はアメリカ六〇人、ド

イツ七八人、スウェーデン

八〇人であり、上位先進諸国の中ではそれ程突出してはいないように見えるが、世界をもっと広いエリアで見ると、北アメリカでは六〇人、南アメリカで五一人、ヨーロッパで六二人、オセアニアで二十三人、アジアで二十七人となり、やはり日本の歯科医師人口は世界の上限に位置し、これ以上の継続的増加は確かに好ましくないと考えられる。

では次に日本と世界の歯科医療費支出額を比べてみる。まず具体的な治療内容（根管治療）で比較してみると、日本の四、五〇〇円に対して、アメリカでは一〇〇、〇〇〇円、ドイツでは三一、九〇〇円、スウェーデンでは三四、〇〇〇円となり、平均すると他の医療先進国に比して日本での歯科医療への評価は一〇分の一にすぎない。一方、国民一人当たりの歯科医療費総支出額で見ると、日本の一四六（US\$）に対して、アメリカは二七七、ドイツ二六六、スウェーデン二四

九である。つまり日本では歯科治療行為に対して、極端に低い評価しか受けていないが、その問題点を治療の数をこなすことで何とか補っている実態が見えてくる。

上記の数字から、日本の歯科医師数は世界的に見て確かに上限に達しており、今後の適切な歯科医師供給調整が確かに必要であると思われる。しかしさらにもっと本質的に問題であることは、日本における歯科医療への評価があまりにも低すぎ、それを治療の量で補わざるを得ず、それでも尚、医療先進国のレベルには到底届かないという現状である。

日本という小さな国が持つ大きな資源は「国民」であり、国民が精一杯働いてこそ日本の未来がある。そのためには、健全な精神と健全な肉体が必要である。健全な精神を育成するには「教育」が欠かせない。そして健全な肉体を維持するには「医療」が充実していなければならない。さらに中でも「健康な口腔環境」は健全な精神、肉体の育成と維持に欠かすことができない。日本の医療担当行政機関には現在の歯科医療に対する不見識な評価を一日

も早く改めるよう猛省を促すとともに、国政には国家百年の大計を忘れることなく医療改革に取り組んでほしい。

そして今個人として私達ができることを考えてみると、我々歯科医師一人一人が毎日の仕事や生活を通じて、社会に少しでも多くの貢献をし、模範となる行動をとることで、国民の歯科医療に対する評価を正してもらうことが大切である。その結果歯科の世界が国益に重要な役割をもち、魅力に溢れたやり甲斐のある業界であることが認知されて、より多くの優秀な人材が我々の後に続くことを期待する。

よう歯6「ハニー」

H21.5.7

五月七日(木) 午後二時三〇分から北区保健福祉センターにて第五八回よい歯のコンクール北区代表選考会が行われた。身体計測及び問診のあと歯科健診を行い三組の中から最優秀親子を選考し北区の代表として中央での審査会に推薦をした。例年のことではあるが優劣の差は親の口腔内の程度で決まるのが現状である。(副会長・木下秀人記)

フットサル同好会からのお誘い

フットサル同好会は宝塚フットサルドームCABOにてだいたい月一回ペース、二時間程度(午前中)活動しております。プレーしているメンバーは年配の方から女性まで幅広く、色々な集まりのチームと対戦しております。お一人だけじゃなく、チームとしての参加、もしくは数人での参加もOKです。



新入会員

5班・本橋 具和

(大歯大・平成15年卒)

(診) 造幣局診療所

天満二一七九

電 六三五一五三六六

F 六三五一五八九六

7班・水沼 武史

(朝日大・平成13年卒)



(診) 水沼歯科医院

南森町二二七-1F

電 六三六四一八七五六

F 六三六四一六八二二





平成二十一年度大阪北区
歯科医師会班長(連盟幹事)
役員懇談会が六月二六日(火)
午後七時半より、ANAク
ラウンプラザ大阪において
開催された。

府歯連盟より黒川森夫副
会長、加藤隆正理事長、水
沼和夫常務理事をお招きし、
高麗会長以下役員全員と班
長(連盟幹事)が出席した。

最初に高麗会長より挨拶
があり、「平成二十一年度
新執行部には六名の新役員
と五名の新班長(連盟幹事)
が加わり、任期二年頑張っ
ていきますのでよろしくお
願います」と述べた。

次に黒川森夫府歯連盟副
会長より来賓挨拶を頂いた

平成21年度班長(連盟幹事)

役員懇談会

H21.6.16

後、加藤府歯連盟理事長より
時局講演をして頂いた。



内容は、①レセプトオンラ
イン義務化に対する中央三
師会共同声明②レセプトオ
ンライン請求義務化に関す
る大阪府歯科医師会会員を
対象とした調査結果③療養
の給付及び公費負担医療に
関する費用の請求に関する
省令改正の内容④省令改正
パブリックコメント集計結
果⑤国民医療を守る大阪三
師会・政治連盟決起集会に
ついて⑥第四五回衆議院議
員選挙の日程について⑦第
二十二回参議院比例代表選
考会について⑧開業歯科医
の五分の一はワーキングプ
ア年収二〇〇万以下の記事

平成21・22年度 班長の顔ぶれ



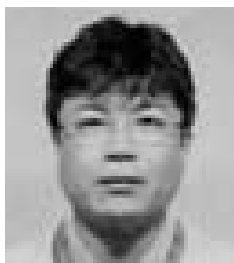
3班 南 昌宏



2班 浦野 智



1班 吉川 貴志



6班 西田 昌弘



5班 市来 正博



4班 平井 泰

について⑨歯科大学への応
募者・入学者減少について、
以上を丁寧な解説して頂い
た。その後、東郷監事の乾
杯により懇親会がスタート
した。

高麗会長以下の役員を始
め、新任の班長も連盟幹事
の役割を自覚し、府歯役員
と支部が一体となって行動
していくことが、和やかな
雰囲気の中で確認できたと思
いました。

(常務理事・佐々木裕記)



11班 高垣 健太郎



10班 山田 雅也



9班 中川 浩一



8班 岩橋 寛



7班 辻井 隆



16班 土岐 一仁



15班 今中 俊三



14班 菱川 大造



13班 吉川 与司雄



12班 橋本 元伸

訃報



比良野政彦 先生(班外)

平成二十年五月十二日死去

御略歴

昭和二十二年四月三日生
大阪歯科大学卒(昭和四七年)
西天満三丁目にて開業(昭和五〇年)

広報理事(昭和五八年～六〇年)
会計理事(昭和六〇年～平成八年)
府歯代議員(昭和六二年～平成三年)

国保組合理事(平成三年～五年)
府歯理事(平成五年～七年)

比良野政彦先生 ご逝去

六班 渡辺道雄

平成二十一年五月十一日
彼は御家族に見守られながら
宝塚の御自宅で安らかに
永眠されました。

ちようどお亡くなりになる
一ヶ月前にお見舞いに伺
った時は食事中で、奥様に
助けられて少し遅い昼食を
食べておられました。「無理
をする」と熱が出るので今
は彼のペースで何でもゆっ
くりやっています」と奥様

が自然体でお話しされてい
ました。その時お二人の周
りには、本当に静かにゆっ
くりとした時が流れているよ
うに感じました。

学生時代の彼は旧称、救
ライ奉仕団(現、梅本記念
歯科奉仕団)で活動され又
スポーツではアーチエリー
部で活躍されていました。

縁あってお互いに同時期に
北区で開業したわけですが
彼は北区では広報や会計理
事として又府歯では当時の
奥野府歯会長のもとで一生
懸命府歯理事としてがんば
っておられた姿を思い出し
ます。病に倒れて約一〇年
長い闘病生活だったと思い
ます。最初はまったく意識
がなかった状態から時々車
イスで外出できる位まで回
復されたのは、奥様初め御
家族の愛だと心から敬服い
たします。彼もきつと天国
で感謝していると思います。
ありがとうございました。

合掌



窪 徹 先生(班外)

平成二十年五月三十日死去

御略歴

昭和二年七月八日生
大阪歯科大学卒(昭和二八年)
西天満二丁目にて開業(昭
和三十六年)

元大阪歯科大学講師・
元堺ろう学校講師・元西
日本歯科衛生士学院専門
学校講師

追悼文

十五班 樋口忠彦

窪徹先生と私の初めての
出会いは大阪歯科大学補綴
学教室第一研究室で室長と
新入教室員という立場でし
た。大学卒業年度も一回と
八回だから同じ学生時代を
過ごす時もなく、雲の上の
先生でした。第一研究室は
七名の机と研究機材が所狭
しと並び、常時何かの実験
が進行中でした。

窪先生は教授の下請け
ではなく独自のテーマを
あげ論文を作り補綴学会
の演題を賑わしておられ
ました。水硬性合着セメ
ント、埋没材の通気性、

流体力学研究など懐かし
く思い出されます。

また、第一研究室に大リ
ールのテープレコーダーが
据えられ、いつもヴェルデ
イーやプッチーニの曲が流
れており、時折先生の得意
げな解説を聞くことが出来
ました。そのお陰で今も楽
しめております。

昼休みの食事も近くの食
堂に連れて行かれ、ビール
かワインを飲みながら一席
をぶつ。それは決して豪快
というものでなくチョット
スリムな体形に強い信念を
持ったインテリと私たちに
は映っていました。

今、幽明境を異にして在
りし日の先生の御霊に限り
ない哀悼の念と共に、遙か
にご冥福をお祈り申し上げ
ます。



中村敬三 先生(12班)

平成二十年六月九日死去

御略歴

昭和一六年一〇月五日生
大阪歯科大学卒(昭和四一年)
堂島にて開業(昭和四五年)
北区北支部福祉理事(昭和
五二年～五四年)

府歯会員親睦ソフトボー
ル大会の監督を長年務める。

追悼文

五班 中谷 勝

中村敬三先生の訃報に接
し、大変驚くとともに同年
齢だけにショックを受けま
した。

中村先生とは、昭和四〇
年代の後半から黒川前会長
を始め多くの先輩と共に、
ボーリングや麻雀同好会で
よく遊んで頂きました。大
学時代に野球部で活躍され
ただけに、全身ゴムまりの
様なパワーの持ち主で、ボ
ーリングでもよく二〇〇を
超えるスコアを出しておら
れました。一時期は支部の
理事も共にさせて頂き、海
外旅行やゴルフも一緒に沖
せて頂きましたが、特に沖

縄旅行のゴルフでロングホ
ールを二オンされたシー
ンを昨日のように思い出しま
す。

先生は人望も厚く、長年
に亘って北歯のソフトボー
ル部の監督を務められまし
た。

性格は、豪放磊落にして
繊細、ブラックジョークも
お得意でしたが、いつも後
で「一寸言い過ぎたかな」
と気にしておられました。

数年前から、日曜日に散
歩中、よく天神橋筋商店街
でお会いするので、お伺
いしますと、天満教会に通
っておられるとのこと、で、
それから時々教会で行われ
るコンサートにご招待頂き
ました。今となつては楽し
い思い出です。「一度ゆっ
くり飲もうや」と云われて
いたのに果たせず残念至極
に思っています。

中村先生、どうぞ天国で
ゆつくり楽しく過ごしく
ださい。そして、北歯のみ
んなを見守っていてくださ
い。

編集後記

梅雨も終わり夏本番にな
ってまいりました。くれぐ
れもお体に気をつけてお過
ごしく下さいませ。

(広報部一同)